

シンポジウム

カミング・ ペレット!



Coming Wood Pellets!

再生可能エネルギーの一つである木質バイオマスは、化石燃料の代替として地球温暖化防止に寄与するほか、エネルギー安全保障の観点からも注目されています。なかでも木質ペレット燃料は家庭用や業務用のエネルギー源として現代的な生活に適応しているため、自然エネルギーの有望な媒体として期待されています。わが国ではオイルショック直後に木質ペレット燃料の製造が始まりましたが、残念ながら社会に定着しませんでした。

しかし環境意識の高まりの中で再び脚光を浴び、ブームとも呼べる現象が起こっています。これを一過性のものに終わらせないためにも、また地球温暖化をはじめとする21世紀の課題にチャレンジするためにも、木質ペレットについて一緒に考えてみませんか?

木質ペレットとは?

木質ペレットとは樹皮やおが屑、鉋屑などを、粉碎・圧縮成型した固形燃料です。機器の自動化に適していること、エネルギー密度が高く輸送に適していること、長期間貯蔵できること等が特長です。

日時 : 2004年3月5日 (金)

13 : 30 ~ 17 : 00 (開場は 13 : 00 から)

テーマ : 第二次ペレット・ブームの現状と将来像について

基調講演 : 「拡大する世界のペレット市場」熊崎 實氏 (岐阜県立森林文化アカデミー 学長)

報告 :

「木質ペレット事業の過去と現在」遠藤 保仁 氏 (葛巻林業〔株〕 代表取締役)

「木質ペレット事業へのチャレンジ」氏原 修 氏 (大阪府森林組合 常務理事)

「木質ペレット燃焼機器の販売事業と課題」大場 龍夫 氏 (〔株〕 森のエネルギー研究所 代表取締役)

「木質ペレット利用の推進と森林保全・地域の課題」竹垣 英信 氏 (〔特〕 緑化推進環境改善協会 理事長)

「ペレットクラブ準備会の活動と役割」西岡 泰久 氏 (伊那谷森林バイオマス利用研究会 事務局)

コーディネーター : 小島 健一郎 (ペレットクラブ準備会 事務局長)

同時開催

木質ペレット

燃焼機器類展示 ・実演会

ペレットストーブやペレットボイラー等の燃焼機器類の展示、燃焼実演を行います。

地域研究会 パネル展示

全国各地で木質バイオマスや木質ペレット燃料について活動している市民団体の紹介パネルを展示します。

・ 共どなたでも自由に
見学していただけます (無料)。

場所 : ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室 (裏面地図参照)

対象 : どなたでも参加できます

定員 : 300名

参加費 : 1,000円 (資料代込)

申込 : [当会URL \(http://www.pelletclub.jp\)](http://www.pelletclub.jp) の申込フォームよりお申込下さい

主催・問合せ : [ペレットクラブ準備会事務局](http://www.pelletclub.jp)

(TEL : 075-361-2040 / E-mail : info@pelletclub.jp)

後援 : 京都市

